キャリア通信

5月号
キャリアデザイン部

- 情報誌を活用しよう
- 中間考査に向けて
- 学費について（大学）
- 奨学金について

2024年5/14発行

中間考査が来週から始まります。今年度初の定期考査です。気を引き締めて準備をしましょう。

✎ 情報誌を活用しよう

キャリアデザイン室には進路に関する情報が沢山あります。各大学・専門学校の入学案内・就職先求人票等…。その中でも大学入試関係のものをいくつかを紹介します。ぜひ、活用してください。

① 各大学の大学案内 … 学校に届いたものは資料室に保管してあります。

② 赤本（あかほん） … 教学社（世界思想社）が発行している、大学・学部別の大学入試過去問題集の通称。正式名称は「大学入試シリーズ」。表紙が赤いことから、赤本と呼ばれています。１冊の中に特定の大学の主要教科の過去問が、「大学情報」「傾向と対策」「解答・解説」とともに収録されています。
2025年度入試（今の高校３年生が現役で受験する年）の最新刊は、６月頃から順次発刊されます。 **※70周年を記念して表紙がリニューアルされました**

③『蛍雪時代』 … 『螢雪時代』（けいせつじだい）は、旺文社から刊行されている大学受験生向けの月刊雑誌です。「臨時増刊号」を含めて、**２階エレベータ横**に配架しています。
ちなみに４月号は・・・

【特集１：新課程入試　学習計画で合格をつかむ】
- 逆算式 志望校合格プランニング、極めろ、二刀流　部活も合格も、諦めない！
- 志望校レベル別！数字で見る時期別到達目標
- “認知特性”で効率アップ！ 最強のインプット学習法
- PDCAって何？ 成長のテクニックを螢雪手帳で学ぶ！
- 苦手 得意科目別 志望校決定後の年間学習プラン例
- 科目別 志望校合格への全学習計画、受験×部活・行事 両立生活のススメ

【特集２：志望校決定が、合格への早道】
- メリットがいっぱい！志望校の早期決定で受験成功をつかめ！
- 運命の志望校はどこ!? 大学の見つけ方、出会い方・脱・固定観念！ 学部・学科の選び方

進路決定には、情報が必要です。面倒がらずに情報を収集しましょう。

✎ 中間考査１週間前

１学期の中間考査が１週間後に迫りました。皆さんの中には、「まだ、連休明けなのに…」とか「授業はそんなに進んでいないから…」などと言った理由でのんびり構えていた人も多いと思います。しかし、そんなことは言っていられません。年間５回ある定期考査のうちの１回ですから、単純に考えれば、**成績の1/5が次回のテストで決まってしまう**のです。

ある高校で「急に定期考査の成績が伸びた生徒」がいたそうです。理由を聞いてみると、「２週間前から、定期考査対策をすることにしました。ただそれだけです。」と答えたそうです。
普通の（？）一般的な生徒は試験の時間割が発表されてからやっと定期試験にむけた学習を始めます。「成績急伸の生徒」は２週間前から…。**今までと同じことをしていては、同じような結果しか出ない**わけですね。伸びるには（伸ばすには）それなりの対策が必要だということでしょうか。

「そんなぁ…今からじゃ間に合わないじゃん！」という人、ポイントは**今までと同じ取り組みでは、同じ結果になる**ということなのです！**考査前の部活が無い時間を、スマホで溶かしていた人はいませんか？**今すぐそれはやめて勉強時間にしましょう。

これから中間テストまでの授業中に、復習や出題ポイントを説明して下さる先生がたくさんいます。プリント・ノートの整理が出来ていない人はすぐに始めて下さい。これからの授業に集中して参加し、聞き漏らすことの無いよう注意しましょう。すぐに考査むけの学習を始めましょう！

✎ 学費について（大学進学の場合）

進学には多額のお金がかかることは、皆さんは知っていますね。では、金額でいうとどのくらいかかるのでしょうか。右の表は四年制大学初年度にかかる学費の一覧です。

この金額には、教科書代等は含まれていません。入学後、パソコンや教材の購入費が思ったよりかかったという声も多く聞きます。準備は早めにした方が良さそうです。

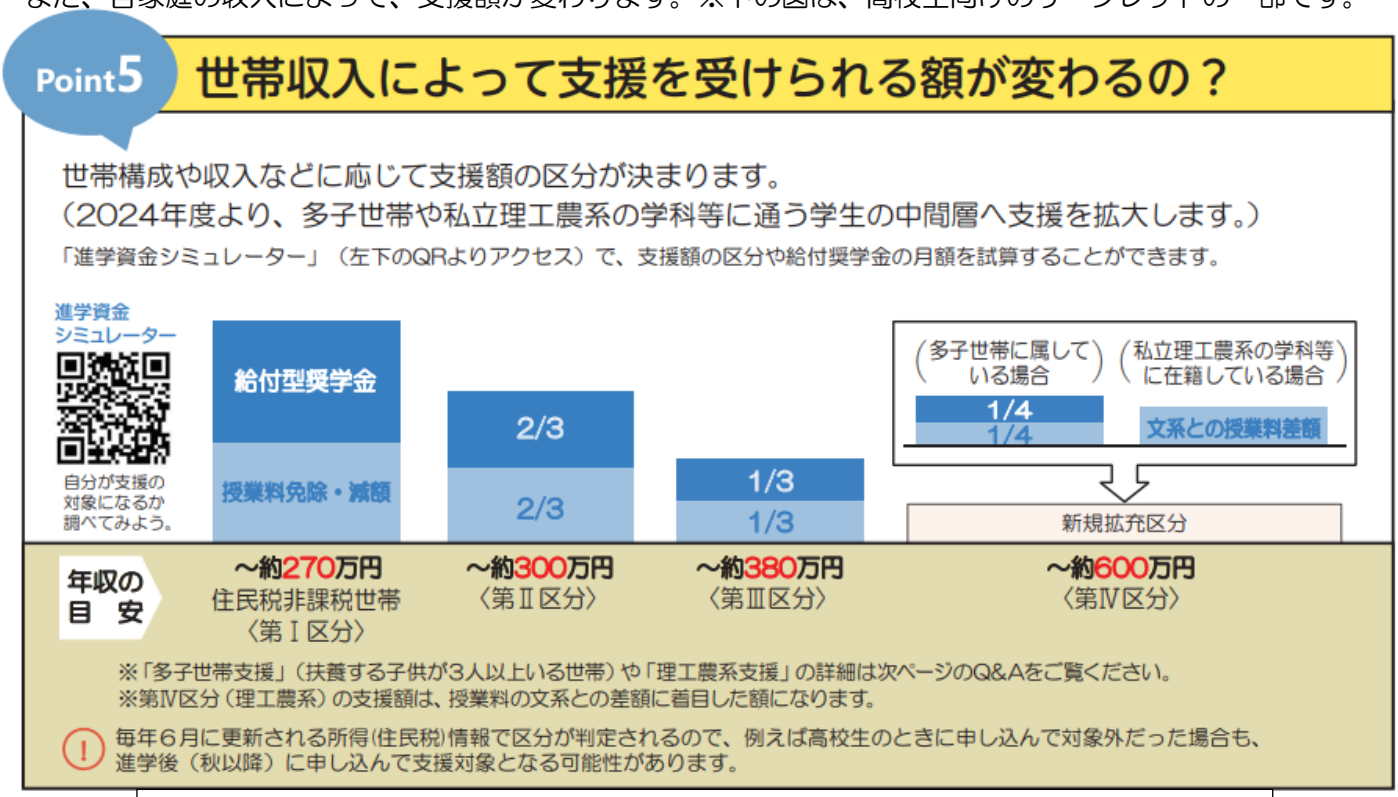
学部系統	入学金	授業料	設備費	合計
国立大学	282,000	535,800		817,800
首都大学東京（都内出身者）	141,000	520,800		661,800
私立大学（文科系）	223,867	827,135	143,838	1,194,841
私立大学（理科系）	234,756	1,162,738	132,956	1,530,451
私立大学（医歯学部）	1,077,425	2,863,713	880,566	4,821,704
私立大学（その他）	251,164	977,635	231,743	1,460,542

令和５年度　私立大学入学者に係る初年度学生納付金等平均額（定員１人当たり）の調査結果について　文部科学省　より

✎ 奨学金について

大学生・専門学校生がいる、約９割の家庭が「学費の負担は大きい」と感じているという調査もあります。そこで、利用したいのが奨学金です。一番多く利用されているのが日本学生支援機構の奨学金制度です。３年次生対象の説明会はもう終了してしまいました。多くの生徒は予約を行いますが、進学後に申請することも出来ます。

また、各家庭の収入によって、支援額が変わります。※下の図は、高校生向けのリーフレットの一部です。



奨学金は進学してから貸与が始まるので、入学金の支払い等には間に合いません。
入学金等の支払いには、「国の教育ローン」や区のローンを利用する方法もあります。

日本学生支援機構の奨学金制度も国のローンも、「お金を借りる」わけですから、必ず返す必要があります。他に、大学独自の**奨学金で返還不要のもの**や**授業料減額制度**もありますので、よく調べておきましょう。

＝ 大学独自の奨学金について ＝

私立大は大部分で独自の奨学金制度を設けています。１つの大学内でも、大学が主体となっているもの、父母会・校友会が運営しているもの、故人となった教授や卒業生などの個人的な寄付で運営されているものなど、いくつもの種類の奨学金があるケースも多いようです。

私立大の奨学金にも返還義務のある貸与型、返還義務のない給付型があるが、家計の苦しさを反映してか、**給付型の奨学金の充実を図る大学**が多くなっています。

なお、家計支持者の急変（失業など）により緊急に奨学金の貸与の必要が生じた場合のために、随時申し込みのできる**「緊急時奨学金」**を設けている大学も増えています。

下記のサイトでは、東京都の大学の奨学金（給付型を含む）情報を公開しています。必ず、各大学のホームページで確認をしてください。

奨学金制度がよくわかるサイト奨学金ガイド

https://www.syougakukin.net/type/receive/school/daigaku/13.html

ナレッジステーション（学校独自の奨学金制度（給付型））

https://www.gakkou.net/daigaku/src/?srcmode=sps&sps=7&p=13